小 児 科

1. 実習目標

小児は成長，発達の途上にあり，成人とは異なる疾患，病態が存在する。それらを理解するために講義で学んだ知識をもとに，臨床実習では以下の点を習得することを目標とする。

① 外来・病棟見学を通じて，正常な小児の成長・発達を理解する。
② 小児医療の一次，二次，三次医療の実態を把握する。
③ 小児医療のための基本的態度，面接法，診察法，診療手技などを学ぶ。
④ 小児疾患に関する基礎知識を深め，疑問点・課題を発見する。
⑤ 疾患の学習および診療は病因・病態生理に基づいて行う姿勢を学ぶ。

2. 実習内容

① 大学病院において，主に臨床講義と外来実習を行う。病棟実習の場合は、主治医グループの一員として入院患者の診療に携わる。課題についてレポート作成を行う。
② 学外実習および外来見学では患児や保護者との接し方，病歴聴取，小児診察法，小児の採血，血管確保，輸液などの手技，病状説明や薬物処方，病状説明の方法について見学を通して学ぶ。

3. スケジュール

〔実習スケジュールの１例〕

		内容	集合場所
月曜日	9:00～10:00	オリエンテーション	医局（中央研究棟1階）
	11:00～12:00	新生児講義・見学	４階西病棟カンファレンスルーム
	13:30～15:00	教授カンファレンス	４階西病棟カンファレンスルーム
	15:00～16:00	外来見学（こどものこころ）	小児外来
火曜日	10:00～11:00	外来見学	小児科外来
	午後	発表資料作成	各自
水曜日	終日	学外実習	各実習協力病院に集合
木曜日	終日	学外実習	各実習協力病院に集合
金曜日	9:00～10:00	外来講義・見学	小児科外来
	13:00～14:00	バイオクリーンルーム見学	先進治療病棟
	15:00～16:00	発表	４階西病棟カンファレンスルーム
	16:00～16:20	総括	

〔注意事項〕月曜日が休日の場合は火曜日９時からオリエンテーションを行う。

4. 評価項目

臨床実習の出席状況（50 点）のほか、発表・感想文（50点），計 100 点で評価を行う。実習中の不適切な行動，正当な理由のない無断欠席や遅刻，発表資料・感想文の提出がない場合は，減点とする。

5. 担当教員

岡田賢（教授），川口浩史（准教授），土居岳彦（診療講師），唐川修平（講師），早川誠一（診療講師），香川礼子（助教），小林良行（診療講師），溝口洋子（助教），今中雄介（助教），下村麻衣子（助教），浅野孝基（ゲノム障害医学研究センター・准教授），坂田園子（広島中央地域・小児周産期医療支援講座・助教）ほか

6. 院外実習担当者

＊2024 年度の例

■総合病院 小児科

県立広島病院 小児科：神野 和彦（主任部長）
　　新生児科：福原 理恵（主任部長・副院長）
広島市民病院 小児科・小児循環器科：片岡 功一（主任部長）
　未熟児新生児センター：西村 裕（部長）
広島赤十字原爆病院 小児科：藤田 直人（部長・副院長）
広島市立北部医療センター安佐市民病院 小児科：荒新 修（主任部長）

■外来小児科学会指導医・開業小児科医

森 美喜夫（もり小児科，南区翠町）
梶梅 輝之（向洋こどもクリニック，安芸郡府中町）
増田 宏（ますだ小児科，東区東蟹屋町）
佐藤 貴（小児科さとうクリニック，南区宇品西）

7. 連絡先

電話での連絡先 広島大学病院 小児科医局 082-257-5212
教務担当メールアドレス 土居 岳彦 take-doi02@hiroshima-u.ac.jp
浅野 孝基 tasano02@hiroshima-u.ac.jp